

町別児童会は、児童が所属している地区ごとに分かれ、危険箇所の確認や冬休みの過ごし方、地区の一員としての活動について話し合いが行われました。会は学校主催で行われ、児童が中心となって進行し、所属地区在籍数の確認をすることから始まりました。そして、その様子を後方で社会教育部地区事業班の部員さんが見守っています。会で決められた長期休暇中の児童活動(例えばラジオ体操や奉仕活動)のお手伝いをするのも、地区事業班の活動です。会の終わりには、部員さんが児童たちの安全に留意し、通学路はいつも同じ道を通ることなど、登下校時の注意事項を確認していました。

地区事業班は、年4回の町別児童会のお手伝いのほかに、1学期には「ストップマーク」の塗布、「まもるくんの家」設置・継続のお願い、地区別集会を主催するなど、地域の安全を支える担い手となっています。学校とPTAと地域が協力して、子どもたちが安心して生活できる環境を作るお手伝いをしているのが、地区事業班です。



子どもたちに安全な過ごし方について話しました。



ふれあい講座「光藤由美子さんのおはなし会」

家庭教育部

2月1日

図書室

2年生児童へのおはなし会

王様と9人の兄弟
かしこいモリー
あやとりの話



保護者へのおはなし会

～誰でも話す物語をもっている～
野生児ピーターの話
目の見えない男の話・あやとりの話



あやとりなどの身近で手に入る小道具などを使い、工夫を凝らした語りをされていました。昔話は、耳で語り継ぐようになっており、聞き手は、絵がない分、想像力が高まるのだそうです。2年生の子どもたちも真剣な表情で、想像力をたっぷりと働かせ、おはなしの世界へ引き込まれているようでした。



参加型のおはなし会として、保護者も参加してのおはなし会でした。保護者の方々は、役を振り当てられて実演し、皆さん役になりきっていました。また、物語に出てくる小道具を手探りで触らせてもらい、子どもの時に感じた気持ちがよくみがえてきたようでした。

参加者の感想

あやとりなど身近なものを使っていて、すごく新鮮で、五感を使うことによって、話に入っていくやすかったです。

読み聞かせと、一言と言っても、参加型など、種類がたくさんあると勉強させてもらい、劇を観ているような感じでした。

話の中に吸い込まれていき、頭の中で、想像が膨らんでいく感じがしました。

PTAホームページ更新作業

ニュースクラブ

1月16日・30日

第2会議室



今年度のトップページ



ホームページ更新作業中

PTAホームページを紹介します！

道後小には、学校のホームページだけではなく、PTAのホームページがあることをご存じでしょうか？PTAホームページでは、各専門部の活動やPTAクラブなどをWebで紹介し、ニュースクラブが毎月更新作業を行っています。そのほか、朝の読み聞かせの本紹介、学校生活に関する情報を載せた学校ガイドやスケジュールなど、PTA会員の方に有用な情報をたくさん紹介しています。ぜひご覧ください！

これからもPTA活動を広く知っていただけるように活動していきます！



道後小 PTA ホームページ URL

<http://www.matsuyama-edu.ed.jp/ptaren/t/psdougou/>